

使い方はとっても簡単

ラスロンG 使用方法ご説明

以下の量をバッテリーの全ての注入口（セル）に添加するだけです。

バッテリー容量 (Ah) × 0.08 (定数) = 1セルの添加量 (cc)



- 乗用車の一般的なバッテリー容量
30Ah～105Ah
- 電動式フォークリフトの一般的なバッテリー容量
200Ah～600Ah

ラスロンGの使用方法

1. まずバッテリーの容量をチェックしてみましょう。

バッテリー容量の表示位置

乗用車用バッテリー
40Ahのバッテリー



電動フォーク用バッテリー
400Ahのバッテリー



バッテリーはその用途に応じて一度に流せる電気の量、すなわち容量が異なります。一般的に、乗用車用では30Ah～105Ah、トラックや重機用で110Ah～200Ah、電動式フォークリフト用で200Ah～600Ah程度のものが現在主流に使われています。ラスロンGはその容量に応じて添加量が決まります。バッテリーの容量は左の写真の位置を見ることで判断できます。

2. 次の計算式を用いて1つの注入口（セル）に添加する量を計算します。

バッテリー容量 (Ah) × 0.08 (定数) = 1セルあたり添加量 (cc)

※定数0.08は多数の実験から導き出されたものです。

- 例：容量50Ahのバッテリーに添加する場合。
50Ah × 0.08 = 4cc
4ccを1つのセル毎に添加していくことになります。

3. バッテリーの各注入口（セル）に添加します。

添加にはスポイトまたは
計量カップをお使いください。



乗用車の場合

電動式フォークリフトの場合



4. 後は通常通りにバッテリーを使用することで効果が表れます。

ご注意

- ラスロンGはバッテリーが充電される際にサルフェーションを還元します。そのため、ラスロンGの効果を引き出すためには、ラスロンGを添加後に、そのバッテリーを使用する必要があります。
乗用車やトラックの場合、通常使用することにより充電が行われますが、そのスピードが緩やかなため、顕著な回復まで約1ヶ月程度かかります。電動式フォークリフトの場合は、毎日充放電を行いますので、日常的に使用していれば比較的早く効果が表れます（約2週間）。
- 劣化の著しいバッテリーに使用する場合は注意が必要です。
劣化の著しいバッテリーにラスロンGを使用すると、まれに充電時に発生するガスの影響で、電解液の泡が吹き出ることがあります。これはラスロンG自体に多少の粘性があることが原因です。これを避ける方法として、廃棄されていたバッテリーや明らかに劣化していると思われるバッテリーへのラスロンGの添加作業は2回に分けて行うことをお勧めします。具体的には、添加量を通常の半分として最初の添加から半年後に残り半分を添加します。



ラスロンG ラインナップ

- ピンク・・・クラッド式バッテリー用
- ブルー・・・バス・トラック・船舶用
- グリーン・・・普通車用

● ラスロンG

500cc / 1000cc / 2000cc
表示容量 (Ah) × 0.08 = 各部屋の添加量 cc

● NEWラスロンG

内容量132cc バッテリー1個に1本
(使い切りタイプ)・・・一般車用／船舶用

本製品は、PRTR法に抵触する化学物質を含んでいません。
PL保険加入済。